

(別紙1)

# 2011年3月から2011年11月までに入院され バイパス手術(浅側頭動脈—中大脳動脈吻合術)を 受けた患者さんへ

「浅側頭動脈—中大脳動脈吻合術後早期における浅側頭動脈血流速度測定の後向き登録研究」に関するデータ使用のお願い

2012年 月 日  
川崎医科大学附属病院  
脳神経外科 戸井 宏行

閉塞性脳血管障害に対するバイパス手術である浅側頭動脈—中大脳動脈吻合術の前後で浅側頭動脈の血流速度が変化することが知られています。また術後1か月以降では、血流速度とバイパス開存の程度に関連があることが報告されていますが、術後早期の血流速度が、バイパス開存の程度と関連があるかどうかについては現時点では不明とされています。

本研究では、術後早期の浅側頭動脈血流速度とバイパス開存の関連について検討し、今後の治療の発展に役立ててゆくことになりました。具体的には、2011年3月から2011年11月までに当院脳神経外科に入院し浅側頭動脈—中大脳動脈吻合術を受けた患者さんが対象です。今回、診療で得られたデータをまとめ、学会に報告する予定であります。つきましては、診療で得られたデータを研究に使用する事にご理解とご協力を賜りたく存じます。

この研究は、通常の日常診療の結果を集めて分析するだけですので、患者さんに新たな負担が生じることはありません。また、患者さんの住所・氏名など個人が特定されるような情報が第三者に知られることはありません。なお、この研究は医師による自主研究で学内研究費のみを使用する研究のため、いかなる製薬会社、医療機器会社との間において利害関係や利益相反は存在しません。

もし、この研究の内容についての質問や研究の内容をもっと詳しく知りたい場合には、担当医師もしくは、下記担当者までご連絡ください。

担当 戸井 宏行 (川崎医科大学附属病院 脳神経外科 医長)  
電話番号 086-462-1111 (代)  
FAX 086-462-1199